

快適な住空間をご提供する大和屋株式会社

# かわら版通信



建材部 〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-526-1008

2015.5  
Vol.28

*Yamatoya*  
SINCE 1824

## すてきなおうち

### 「造り手の想いがつまつた家」

今回ご紹介するのは横浜中華街にも近い、閑静な住宅地に完成した(有)神崎さんのモデルハウスです。固定式のモデルハウスと違い、一定期間を経過すると販売していくため、現在の流行・家作り・ニーズに合わせたモデルハウスに仕上げました。

今回の物件は、家作りに携わるスタッフが‘自分の家を作るならこのデザイン’を形にしたものでした。普通に考えると、個々のスタッフがそれぞれ考えているデザインは違っていてもおかしくありませんが、今回の物件は、自然とスタッフ全員で意見が一つにまとまつたデザインでした。それは、会社として考える方向性が一致している証拠でもあり、スタッフが一つになって、お客様にいい家を提案したい、という気持ちのあらわれでもあります。

プランニングは、眺望を活かすため2階にリビングを設け、更にロフトスペースを作り、遊び心を操るとともに、断熱性の高いセルローズを採用することで、温度ムラの無い過ごしやすい家に仕上げました。使っている素材一つ一つにこだわりを持ち、高級感のある雰囲気があふれる中、大きな掲出し窓から広がるテッキからは、緑を望むことが出来、家族の癒しの場が創り出されています。



▲ オークフローリング180は広いリビングにぴったり



▲ 杉床材は落ち着いた雰囲気を創ります



▲ 壁のレッドシダーは部屋の雰囲気を引き締めます

完成から半年を経過したモデルハウスですが、建築中から近所で評判の建ものでしたので、オープン初日から多くのお客様が見え、この物件での契約件数は10棟を超えました。話題を呼んだこのモデルハウスですが、当初の見学期間を経過し、売り先も決まりましたので、まもなくお施主様のもと、多くの思い出が刻まれる‘おうち’となることでしょう。

(石田)



▲ 木製玄関ドアは個性を出します

## すてきなおうち 工務店紹介



### “しあわせづくり”的お手伝い

神崎さんは横浜市に事務所を置き、横浜市内を中心としたエリアで活動しています。元々は左官材を販売する建材屋で、その知識・経験・人脈を生かし、塗り壁で仕上げる家を始めました。横浜エリアは、山地も多く、建築条件としては厳しい現場もありますが、神崎社長は、生まれ育った横浜の地形を熟知し、地元のつながり・信用も活かして家作りに取り組んでいます。モデルハウス展開からの受注残も数多く

こなす中、次のモデルハウス設計に向け、忙しい日々を過ごしています。



▲ 楽しく夢を語る神崎社長

#### ●会社概要

会社名：(有)神崎  
代表者：神崎 政昭  
所在地：神奈川県横浜市  
エリア：横浜市近隣

# FSC維持審査報告

## FSCについて

2月24日(火)、FSC維持審査が行われました。弊社でご案内している北欧ペインフローリングを始め、FSCの認証を受けている商材に関して適切な管理がしっかりとされているか審査を受け、無事に認証を受けることができました。詳しくは下の記事にてご説明します。



## 【FSCとは…?】

Forest Stewardship Council(森林管理協議会)と呼ばれ、国際的な森林認証制度を行う第三者機関のことです。世界中すべての森林を対象とし、環境保全の点から見て適切で社会的な利益にかない経済的にも持続可能な、森林管理の推進を目的としています。活動としては、世界各地の森林の管理状況を評価し、適切な管理がなされている森林を認証します。認証された森林から生産された木材にマークをつけ、管理の行き届いた森林から来たことを保証します。

現状、FSC認証の木材を使うことでの直接的なメリットは少ないものの、森林資源の枯渇化や地球温暖化が問題視される中、マークのついた木材や木材製品を多く流通させていくことで世界の森林の保全に向け、森林のオーナーさん・林業者・加工業者・流通業者・消費者に至るまで様々な関係者を一体化し、地球の未来に向けてのプロジェクトです。



責任ある森林管理  
のマーク

## 【認証までの流れ】

01. 林業者が  
FSCの認証を受ける。  
 森林資源や森林環境に  
適切な配慮がなされているか、  
審査・認証。

02. 加工・流通業者が  
FSCの認証を受ける。  
 加工時、流通時に認証を  
受けていない林産物が混在して  
いないか、審査・認証。

03. FSC認証を受けた  
木材製品が  
完成!! 



レッドパインフローリング



ホワイトスプルス羽目板

## 大和屋だけのオリジナル

弊社ではレッドパインのフローリング・  
羽目板・三層板・フリー板がFSC認証を  
受けております。



三層版プレミアム



レッドパインフリー板

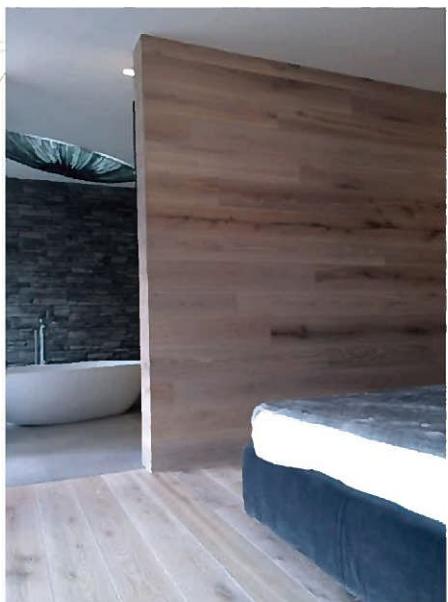
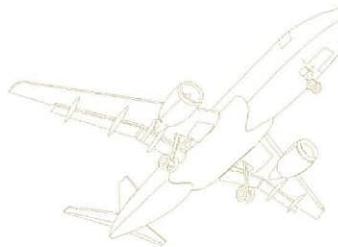
東京オリンピックでも注目を集め始めているFSCですが、今後注目度はもつと高まっていくことが予想されます。皆様に日頃よりご採用いただいている商材はコツコツと地球環境を守るために活動とへつながっていきます。

今後とも、FSC商品を始め大和屋商品を宜しくお願ひ致します。

(黒田)

# 海外だより ～Earth Culture～

## ドイツ フランクフルト



先日、ドイツのフランクフルト Bad Vilbel (バート・ヴィルベル) にある総合住宅展示場の観察へ行つきました。その中で、弊社で扱っている商品の使い方として多くのヒントを得ることができたので、ここに一挙公開いたします！

オークフローリングを壁に貼ることで統一感が生まれ、空間のアクセントにもなります。弊社の商品【オークフローリング180】の幅広サイズが、このような空間づくりにぴったりです。

▲ オークフローリングの壁



▲ フェンス



▲ スライド式日射遮蔽



▲ 外壁に合わせた玄関ドア

平行四辺形サイディングの使い方レポートリー。外壁材としてはもちろん、スライド式日射遮蔽、フェンス、さらには外壁に合わせた玄関ドアデザインにも使用できます。弊社の商品【ラーチ/サーモアッシュ平行四辺形サイディング】および【木製玄関ドアTO(サーフェスレス)】で、このように外観デザインを高めることができます。



落ち着いた色合いのオークを使用した玄関ドア。家の顔をグッと引き立たせています。弊社の商品【木製玄関ドアTO(サーフェスレス)】に【フィレンツエオークフローリング スモーク】を貼ることで、このような深い質感の玄関ドアを作れます。

「建材は使い方・魅せ方がとても重要だ」ということを、つくづく感じた観察となりました。これからも、単なる商品のご提案だけでなく、みなさまの参考になるような「使い方アイディア」をどんどん発信していくたいと思います！



▲ オークを使用した玄関ドア

(東森)

# 大和屋ニュース

## 新入社員紹介



①血液型 ②よく言われる性格 ③趣味 ④特技 ⑤座右の銘 ⑥夢・野望  
⑦母似?父似? ⑧自慢エピソード ⑨トホホエピソード ⑩意気込みを一言!

金子晴香 (かなこはるか)



- ① A型
- ②フレンドリー(明るく親しみやすい)
- ③一人旅
- ④さくらんぼの茎を口の中で結べる
- ⑤やらぬ悔いならやつた悔い
- ⑥キヤッショで一戸建てを建てる
- ⑦どちらにも似ている
- ⑧アメリカ人の亲戚がいる
- ⑨電車で友人だと思ってワッテやつたら赤の他人だった
- ⑩初心を忘れず持ち前の明るさを活かして精一杯頑張ります!

栗原千尋 (くりはらちひる)



- ①O型
- ②不思議らんみたいで…
- ③音楽鑑賞 (aikoが好き)
- ④エレクトーン
- ⑤ピンチはチャンス
- ⑥両親をドイツ旅行に連れて行く
- ⑦母に激似です!
- ⑧ONE OK LOCKと同じステージでバンド演奏したこと
- ⑨リュックの重さに耐えきれずに後ろに倒れてしまった
- ⑩明るく元気に頑張ります! よろしくお願ひします!

4月1日より紹介しました2名を含めて6名の新入社員が仲間に加わりました。

現在研修期間として各部を回って研修を受けております。

研修期間、また本配属後も皆さまとお会いする機会があるかと思いますが宜しくお願い致します。

(新野)

## 大和屋デッキ総合カタログ完成!



フローリングに続く第二弾。▶  
中身は見てのお楽しみ!

近年人気上昇中のウッドデッキシリーズ。フローリングに続き、カタログのリニューアルを行いました。今回ももちろん、サーモ材の特徴やメンテナンスの情報を掲載しており、見やすく読みやすいカタログになっております。

営業担当者より順次ご紹介させていただきますが、送付をご希望の方は受発注センター(TEL: 048-526-1008)までお問い合わせください。

※5月下旬より発送を予定しております。

(宮崎)



大和屋 建材部



Facebookで  
チェックして下さい!  
<https://www.facebook.com/yamatoya.kenzai>

大和屋建材部では、Facebookにてイベント、新商品、最新の業界情報などを発信しています。また、海外の仕入先視察の様子など、普段はお見せできない商品開発の裏側もリアルタイムで公開しております。



## 編集後記



新年度となり、我が社にも新入社員が入ってきました。彼らはこれからたくさんのこと覚えていかなければなりません。私たちも、彼らに仕事やそれ以外のことも教えていかなければなりません。お互いに高め合える関係になれば一番ですね。今は研修中ですが、もう少ししたら本配属です。自分自身のためにも、若い力にすごく期待して楽しみにしています。

(山岡)

レッドパイン 大和屋  
<http://www.yamatoya-kk.co.jp/kenzai/html>